

## 表4

### 3月オープン例会延期のお知らせ

名言楽委員会 委員長 徳吉 雄三

今年度3月オープン例会は、令和5年3月9日(木)に開催する予定でしたが、講師の事情により中止となり、5月に延期となりました。委員会メンバーで選定するもなかなかお越しいただきたい講師の方との日程が合わず苦勞しました。ようやく講師を決定しチラシ・チケット販売を行った矢先のことでしたので、とても残念です。

各関係団体の皆様には、ポスター掲示のご協力いただき、また、会員の皆様にはポスター配布やチケット販売にご尽力いただいたにもかかわらずこのような結果となり、大変申し訳ございませんでした。深くお詫び申し上げます。

現在、委員会メンバーと講師の選定をしています。東部青年中央会にとって、また地域の皆様にとって有意義な時間となるよう努力いたしますので、ご期待ください。



### 第19回 湖山池フェスティバル告知

実行委員長 木村 竜也

来る令和5年4月23日(日)、鳥取市桂見の湖山池オアシスパークにて、「第19回湖山池フェスティバル」を開催いたします。名称を「フラワーフェスティバル」から「湖山池フェスティバル」に改めた矢先にコロナ禍に見舞われ、この3年間、中止や休止、規模縮小を余儀なくされてきました。しかし、2002年の第1回から続く「自然や人とふれあうイベントを通して、日本一の湖山池を、市民の憩いの場にしたい」という想いを絶やすことなく継承し、今年度は、場所も規模もコロナ禍前に戻し、お仕事体験をメインコンテンツとして、様々な遊びの体験アクティビティ、ステージイベントや屋台村、フリーマーケットなど、盛りだくさんの内容を企画しております。

子供達を中心に来場者も我々も、関わった全ての人が「参加してよかった」と思えるイベントを作り上げて参りますので、是非ご来場ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



#### 新入会員紹介

寺谷勇治会員 2022年11月 有限会社エーラインジャパン  
大門和輝会員 2022年11月 MONOTONE

## 表1



# 大空

鳥取県東部中小企業青年中央会 会報

2023年2月発行 N.206

発行人:西原 泰仁(第48期 会長)  
編集責任者:徳吉 雄三(名言楽委員会)  
編集委員会:名言楽委員会



- 【編 集】
- 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
  - 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
  - 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>  
E-mail [tsc@tsc21.gr.jp](mailto:tsc@tsc21.gr.jp)  
FB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>



### 会長挨拶

第48期会長 西原 泰仁



皆さんこんばんは！3年間続いたコロナ禍もようやく終息へ向かい始めました。まだまだ注意は必要ですが、企業の運営、会の活動など、先を見据えた取り組みや切り替えなければならない事もあるのではないのでしょうか。元に戻るという感覚よりは、コロナ禍しか知らない社会もいることを考慮し、目の前にある多くの問題と向き合い変化させていく感覚で進めていきたいと考えています。

今年度も残り半分となりましたが、「存在をせよ」のテーマのもと半期で築いた会員同士の友愛・絆を発揮し、オープン例会、湖山池フェスティバル、その他多くの活動を通して青年中央会の存在を示していきたいと考えます。1月臨時総会にて、岡大輔氏が次年度会長に承認されました。おめでとうございませう。

1月例会へご臨席賜りましたご来賓とOBの皆様には心より感謝申し上げます。次年度50周年直前の49期は、会がスタートして以来、最も多くのことを考え、準備していかなければ大変忙しい年になります。しかし、この半世紀というタイミングに関われたことを喜びと捉え、現会員を中心に地元鳥取に青年中央会の歴史を伝え、歴史に残る年に繋げていきたいと考えています。素敵な会だな！中央会ってすごいな！と言っていただけよう全力で頑張りますので、引き続きご指導をよろしくお願ひします。

### 11月例会

nikon 委員会 委員長 松田 禎人

11月17日(木)とりぎん文化会館にて『マインドフルネス こころの授業』と題し、宿坊光澤寺の宗元住職をお招きし講師例会を実施しました。マインドフルネスとは欧米をはじめ世界中のビジネスパーソンやスポーツ選手がパフォーマンス向上のために取り組む瞑想法の一つ。その思考法を聴講だけでなく実際に体験することで心を整えるプロセスと、瞑想状態へのアプローチを体験するご講演いただきました。集中力を高めるため、またはストレスからの開放など、それぞれのビジネスシーンを想定し受講される皆様の眼差しは真剣であり、とても有意義な例会であったと感じております。また、例会として新鮮な話題に委員会メンバーと挑めたことはとても感慨深く、ご理解ご協力賜りました会員の皆様に心より感謝申し上げます。



## 表2

### 12月例会

Honest 委員会 委員長 北脇 規靖

令和4年12月15日(木) cafe SOURCE BANQUETにて12月例会を開催致しました。テーマは「ありのまま存在を示す忘年会」。会員の青春時代をヒントに懐かしさと楽しさを感じることができる内容を企画し、例会の趣旨である委員会メンバーで協力しながら個性を発信するという目的を達成することが出来ました。コロナ禍で影を潜めていた皆様のエネルギーは想像以上に粋でした。また、1体感や団結力を感じてもらえた会員が多くいた事も本当に嬉しかったです。様々なご指摘のもと、例会案を承認して頂いた役員の皆様、全力投球で忘年会を盛り上げて頂いた会員の皆様、ゲスト参加頂いたOB、当日の運営で凄まじい現場力を発揮してくれたHonest委員会メンバー、全ての方に感謝です。貴重な経験を有難うございました。



### 1月新年例会・臨時総会

空(ゼロ)委員会 委員長 山下 大輔

令和5年1月19日(木) とりぎん文化会館(小ホール・第二会議室)にて1月新年例会・臨時総会を開催しました。1月臨時総会では、次年度会長の議案が提出され、岡大輔氏(現副会長)が承認されました。岡次年度会長が今後益々活躍されることお祈り申し上げます。新年例会では委員会メンバーと準備を進め、気を引き締めて臨んだ新年例会には、多くの来賓やOBの皆様にご臨席賜りまことに心より感謝いたします。そして、会員の皆様のご協力により1月新年例会・臨時総会を無事に終えることが出来ましたことを心から感謝申し上げます。



## 表3

### 県親睦事業

県出向理事 俊島 孝史

今年度の親睦事業は安岡県会長の掲げるテーマ『人』～繋がり、繋がる～をもとにコロナ過で2年以上続くコロナ過で東・中・西の会員同士の親睦が薄れていく中、感染対策しっかり行うことで、3年ぶりに準Labにて初めて会う会員、ひさしぶりに会う会員同士で親睦しやすいようにグループを同年代で分け、第1部(スポーツレクリエーション)、第2部(懇親BBQ)を行いました。当日は雨が降りましたが、そんなことを感じさせないくらい会員一同、企画も含め楽しんでいただけた親睦事業だと思います。また次回の県事業も東・中・西会員が一丸となれる場合は地区と違ういちめんを楽しんでいる、皆で参加して人と人の繋がりを深めていきましょう。最後になりますがご協力や開催にするまでご協力や事業が終わった後のかたづけを会員一同が手伝っていただいた事、本当にありがとうございました。



### サポート合宿

サポート実行委員会 委員長 久本 幸広

令和4年10月29日(土)に、日常とは違う環境の中での交流と団結を求めて、大山合宿を行いました。焼きガラス体験、競馬、乗馬、座禅、ゴルフ、大山登山と様々なアクティビティで思い出を作り、お酒を飲みかわし、一つの大部屋に泊まり共に寝るという濃く楽しい時間を共有し、交流したことは予想以上の絆を生みました。

コロナ禍において、委員会の垣根を超えた交流が薄まる中、このような交流の場で生まれた絆が、会の団結に繋がると確信しております。参加してくれた会員の皆様、準備運営を頑張ってくれた実行委員の皆様、楽しい時間をありがとうございました。そして、このチャンスを逃した会員の皆様、今後も楽しい交流の場を設けてまいりますので、積極的なご参加をお待ちしております。

